

2010年度

科目名	書論・鑑賞B		
担当教員	三木 麻子		
配当	日文3	コード	44200
開期	後期	講時	木曜日4限
		単位数	2
授業テーマ	書くことの意義を捉え、名筆を鑑賞する。		
目的と概要	古代から中世・近世の日本において「書」とは何かを考え、名筆のかずかずを鑑賞する。		
成績評価法	期末試験70% 授業内課題20% 受講態度10%		
テキスト	神戸平安文学会編『仮名手引』(和泉書院) その他、プリントを配布します。		
参考書	講義中に紹介します。		
履修に 当たっての 注意・助言	『仮名手引』は手持ちの類書でも可。		
講義計画			
<ol style="list-style-type: none"> 1、入木道とは何か 2、平安時代の書物 (1) 3、平安時代の書物 (2) 4、鎌倉・室町時代の書物 5、江戸時代の書物 6、装飾料紙 (1) 7、装飾料紙 (2) 8、絵巻物の書『伊勢物語絵巻』(1) 9、絵巻物の書『伊勢物語絵巻』(2) 10、絵巻物の書『源氏物語絵巻』(1) 11、絵巻物の書『源氏物語絵巻』(2) 12、冷泉家における古典書写 (1) 13、冷泉家における古典書写 (2) 14、冷泉家における古典書写 (3) 15、まとめ 			